

伊豆市地域別意見交換会のまとめ

【各地区の主な意見】

	移動の現状・課題	改善するための方法	地域で取り組めること
<p>修善寺地区 (12/21 開催 23 名参加)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢になっても自家用車を手放せない ・免許返納後の移動 ・小中学校の統廃合に向け生徒の移動手段の確保 ・下校時間に合わせた運行 ・バスの本数が少ない ・利用したい時間に運行していない ・運行状況が分からない ・バス停からの移動 ・送迎による交通渋滞 ・道路環境が悪い ・移動販売を利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの車両の小型化 ・予約型・乗合型の移動手段の導入 ・病院、スーパーを巡る循環型のバス ・バス券、フリーパス等の利用促進策による自主運行バスの維持 ・移動スーパーの活用 ・観光名所への路線確保 ・楽しいバス停 ・バスロケシステム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライドシェアの運用 ・情報発信
<p>土肥地区 (12/6 開催 10 名参加)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの本数が少ない ・バス停までの移動 ・バスの撤退への危惧 ・タクシーの台数が少なく予約がとれない ・きずな便の認知度が低い 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動販売車等の運行 ・バスのフリー乗降化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライドシェア ・ボランティア輸送 ・地域のコミュニティの維持、コミュニケーションツールの確保 ・自動運転の導入
<p>天城湯ヶ島地区 (12/13 開催 14 名参加)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の夜間の運転 ・免許返納後の移動 ・部活後のバスがない ・遅い時間のバスがない ・部落の中まで通る移動手段が必要 ・愛誠号の使い勝手が悪い ・送迎による交通渋滞 ・移動販売を利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの車両の小型化 ・ノンステップバス ・行きたい場所が分かる意思表示の仕組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での白タク事業 ・循環小型バスの運行 ・運転手を探し有償運行 ・利用可能な車両を探す
<p>中伊豆地区 (12/12 開催 17 名参加)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの便数が減少 ・バスの料金が安い ・バス停までの移動 ・道路環境が悪い 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の定期便の運行 ・通勤通学、病院の開院に合わせた運行ダイヤの設定 ・バス車両の小型化 ・運転適性訓練を実施し、運転寿命を伸ばす ・自動運転の中山間地モデル地区となる 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動に関するニーズやバスでしか行けない地域内の魅力について意見を集める ・区内での移動手段の確保(運転手の確保が課題)